

Viewアレルギーは39項目になりました

重要な39項目の特異的IgEを少量の採血で同時に測定できる、新しいアレルギー検査です

今までの36項目

吸入系 その他のアレルギー 18		食物系アレルギー 18	
室内塵	ヤケヒョウヒダニ、ハウスダスト1	卵	卵白、オボムコイド
動物	ネコ皮膚、イヌ皮膚	牛乳	ミルク
昆虫	ガ、ゴキブリ	小麦	小麦
樹木	スギ、ヒノキ、ハンノキ(属)、シラカンバ(属)	豆・穀・種実類	ピーナッツ、大豆、ソバ、ゴマ、米
草本類	カモガヤ、ブタクサ、ヨモギ	甲殻類	エビ、カニ
空中真菌	アルテルナリア(ススカビ)、アスペルギルス(コウジカビ)	果物	キウイ、リンゴ
真菌その他	カンジダ、マラセチア(属)、ラテックス	魚・肉類	マグロ、サケ、サバ、牛肉、鶏肉

新規追加3項目

吸入系アレルギー 1項目

オオアワガエリ
 主要なイネ科植物であり陽性率の高い項目です

食物系アレルギー 2項目

バナナ **豚肉**
 特定原材料に準ずる20食品に含まれ、検査ニーズの高い項目です

食物系アレルギーの青文字は表示義務・推奨食品に関連する項目です

主なアレルギー

吸入系	食物系
室内アレルギーとして認知度が高まりつつあるガ・ゴキブリ	花粉関連食物アレルギー症候群(PFS)*の代表的な症状誘発食品であるキウイ・リンゴ
春の花粉症の原因となるだけでなく、花粉関連食物アレルギー症候群(PFS)*を合併することもあるハンノキ(属)・シラカンバ(属)	特定原材料(表示義務)7品目 卵白、ミルク、小麦、ピーナッツ、ソバ、エビ、カニ
春のスギ・ヒノキ、初夏から秋に飛散するカモガヤ、晩夏から秋にかけて飛散するキク科のブタクサ・ヨモギ	加熱卵摂取可能性の指標となるオボムコイド
アトピー性皮膚炎の悪化因子の1つとされるマラセチア(属)、喘息の発症因子・難治化因子となるアスペルギルス	仮性アレルギーによる症状と判別しにくいサバ

Viewアレルギー 39はスクリーニング検査に適したアレルギーで構成されています

問診から確認すべきアレルギーの推定が難しい方

学童期以降のアトピー性皮膚炎の方	アトピー性皮膚炎の増悪因子のひとつであり、ダニ・スギについて高い抗体保有率が報告されているマラセチア(属)など、主要なアレルギーが搭載されています ¹⁾ 。
アレルギー性鼻炎で花粉関連食物アレルギー症候群(PFS)*との合併が疑われる方	PFSの主要な感作アレルギーである、カバノキ科のハンノキ・シラカンバ、イネ科のカモガヤ、キク科のブタクサ・ヨモギが搭載されています。ハンノキ・シラカンバ花粉との関連が示唆され、報告も多いリンゴも同時に測定できます ²⁾ 。
アレルギー性鼻炎・ぜんそくが疑われる方	喘息の発症原因・難治化因子になるだけでなく、ABPA(アレルギー性肺アスペルギルス症)の原因アレルギーであるアスペルギルス、喘息やアレルギー性鼻炎において高い感作率を示すガ・ゴキブリなど、重要なアレルギーが搭載されています ³⁾⁴⁾ 。

*OAS(口腔アレルギー症候群)とも呼ばれています。PFSは原因食物と同時に原因花粉の回避も重要です。
 1) アレルギー・免疫12:1728-1736, 2005 2) 特殊型食物アレルギーの診療の手引き 2015 3) アレルギー・免疫13:548-554, 2006 4) 日耳鼻 105:1181-1188, 2002